

保護者の皆様

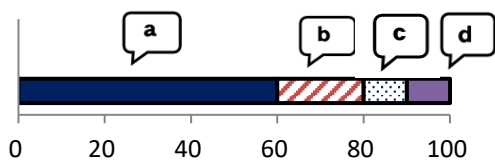
白山市立松任中学校
校長 古川 孝志

『後期 学校教育診断票（学校評価アンケート）』の結果について

早春の候、保護者の皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に格別なるご理解ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、本校では「生き方を学び合おう、高め合おう ー生徒も先生も保護者もー」を校訓として、教育活動を進めております。生徒・保護者の皆様へのアンケート調査等を分析し、後期自己評価を行いました。

つきましては、保護者の皆様にアンケート調査等の分析結果についてお知らせし、本校へのご理解の一助としていただければ幸いです。

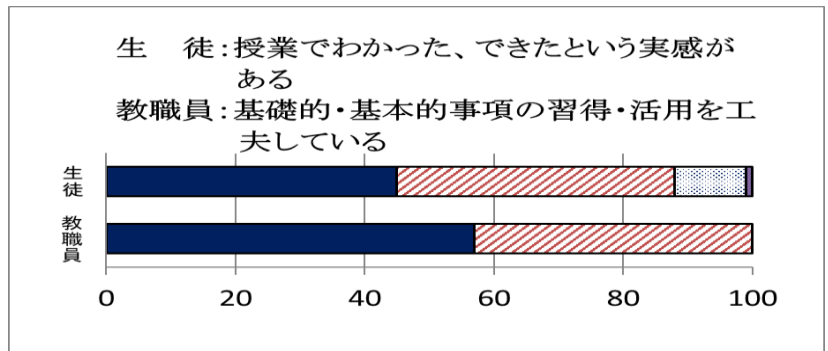


- a: あてはまる
- b: どちらかといえばあてはまる
- c: どちらかといえばあてはまらない
- d: あてはまらない

【質問項目に対する集計より（抜粋）】

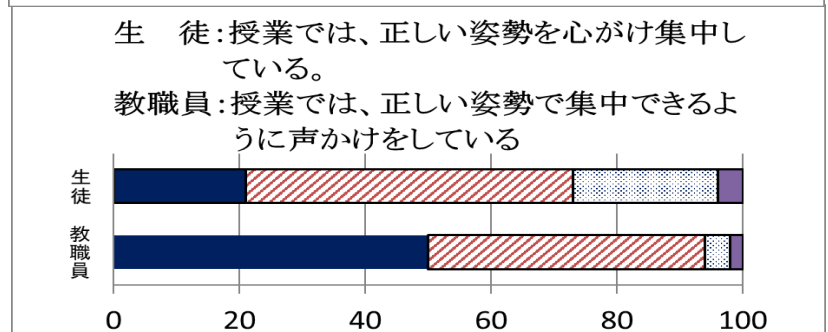
(1) 達成感を持たせる授業

「あてはまる」と回答した生徒は5割弱です。今後は特に1時間の中で達成感を持たせる授業を目指すように、生徒の言葉でまとめたり、活動内容を整理したりすることに重点を置いて取り組んでいきます。



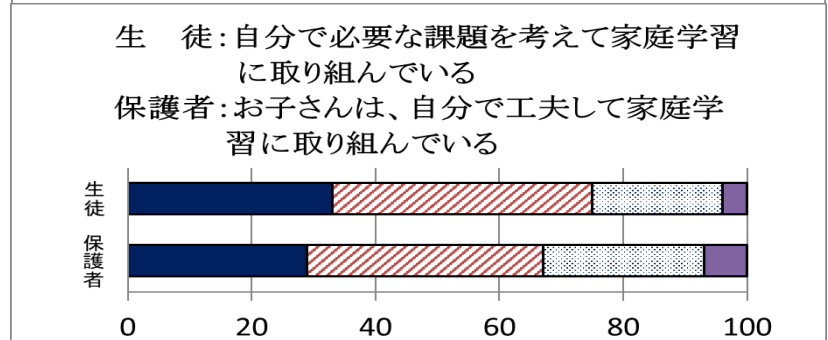
(2) 学習規律の徹底

「あてはまる」と回答した生徒は前期に比べ微減しています。今後は自分自身の学習状況を確認する活動を定期的実施するとともに、教員の意識の徹底もさらに図っていきます。



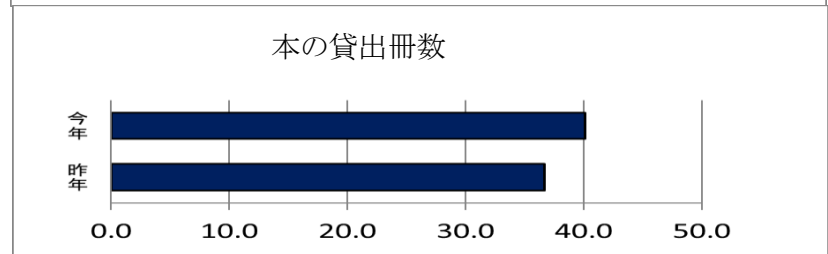
(3) 家庭学習の習慣化

「あてはまる」と回答した生徒は僅かながら増加しました。今後も、学びの見通しを持たせ、自分で振り返り、学ぼうとする姿勢が身につくよう家庭学習の指導をしていきます。



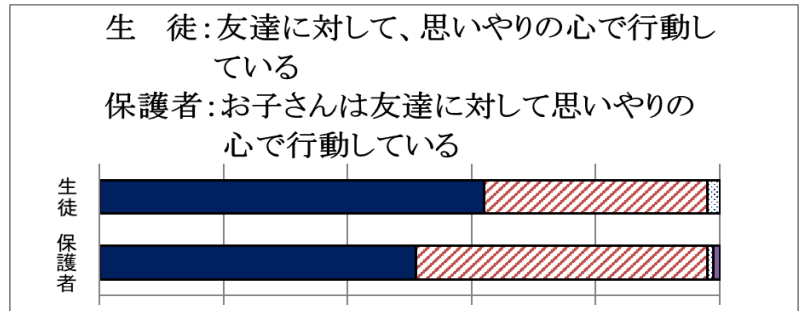
(4) 読書活動の充実

生徒は読書活動に積極的に取り組んでいます。今後も教師によるブックトークなど、これまでの取り組みを大切に継続していくとともに、生徒の主体的な活動を支援していきます。



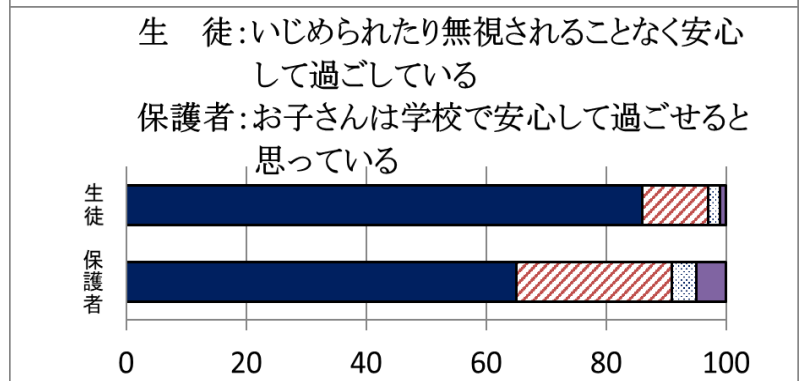
(5) 道徳教育の充実

「あてはまる」と回答した生徒は、昨年同時期より10%近く増加しました。引き続き、道徳の授業を大切にしなが、学校生活の様々な場面を通して生徒同士が関わる場面を増やし、教員も進んで関わっていきます。



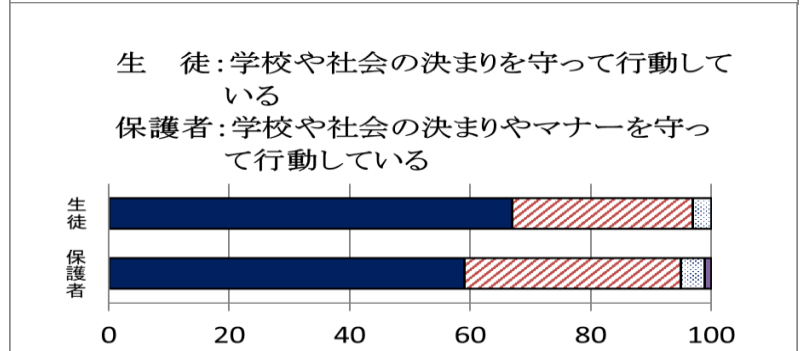
(6) 安心して過ごせる学校づくり

「あてはまる」と回答した生徒は9割近くですが、「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」と回答した生徒は各学年にいます。生徒の実態把握を徹底し、いじめ等の早期発見、早期対応により一層努めていきます。すべての生徒が安心して学校生活を送ることができるように、全職員で支援していきます。



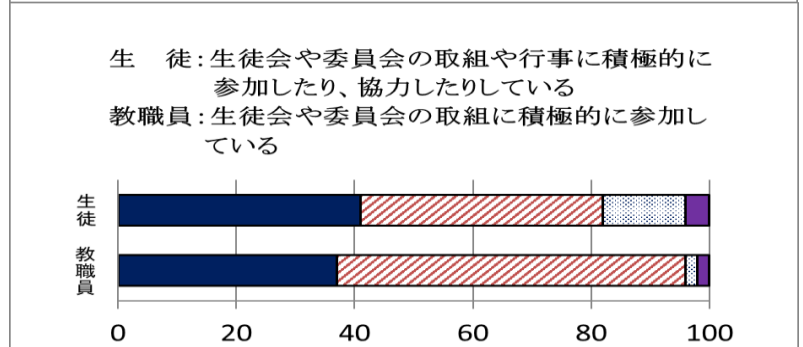
(7) 規範意識の醸成

「あてはまる」と回答した生徒は全体の7割弱です。徹底して守るルールは何かを明示し、ルールや決まりを守ることが当たり前となるよう指導を継続していきます。



(8) 特別活動の充実

「あてはまる」と回答した生徒は、昨年の同時期より3%増加しましたが、全体の4割弱です。生徒が主体的に取り組むことができるように、生徒の発想や、やる気を大切にしていきます。



【保護者アンケート 自由記述より (抜粋)】

- ・靴下は黒や紺でも良いと思います。
- ・女子の制服ズボンを認めている点は素晴らしいと思いますが、上のセーラーとは合わないと思うので改善できるとよい。前回も書かせていただきましたが、セカンドバックの色もどちらか選択制にしているとよいと思います。

→10月には「安全で安心して学べる学校を目指して」というアンケートを実施し、全校生徒と保護者の皆様からの校則についてのご意見も聞きました。これまでのご意見を参考に、「全ての生徒が安全で安心して学べる学校であるために必要な校則」という視点で見直しています。来年度から変更を検討している点もあり、3月中に在校生に説明し、その後保護者の皆様にもお知らせする予定です。また、セカンドバックや制服については今後どのようにしていくかを協議するため、12月と2月に、服装委員会を開き、PTA役員、松任センイ組合と教職員とが意見交流をする場を設けました。来年度も継続して検討をしていく予定です。